

令和5年度 第2回理事会議事録

- 1 日 時 令和5年6月13日(火)午後3時～5時10分
- 2 方 法 会場(AP横浜)とオンライン(Zoom)による会議
- 3 出席者 理事13名、監事2名(理事1名、監事1名はオンライン参加)、
顧問1名(オンライン参加)
- 4 進 行 議長(会長)

- 5 協議事項
 - (1) 令和5年度役員役務分担について
協議の結果、資料のとおり役務分担となった。また、山口会長の就任、坂井理事の日精協役員就任に伴い、各種委員の変更について協議の結果、横浜市障害者施策推進協議会委員は山口会長から佐伯理事に、神奈川県災害医療対策会議委員は山口会長から長谷川吉生監事に、神奈川県救急搬送受入協議会委員は山口会長から坂井理事に、かかりつけ医うつ病対応力向上研修講師は令和6年度より山口会長から澤山監事に、横浜市精神医療審査会委員は坂井理事と長谷川吉生監事の曜日を変更することとし、それぞれ事務局から依頼機関に対して調整を行っていくこととなった。
 - (2) 協会創立60周年記念事業について
記念式典の内容について協議を行い、記念講演者は全会一致で竹内名誉会長に依頼することとなった。また、特別功労者表彰は実施せず、祝賀会のスピーチは依頼しないこととなった。また、記念誌の発行時期については、記念式典の写真等を掲載して発行することとなった。
 - (3) 会員の変更、会員病院の届出事項変更について
資料のとおり、湘南さくら病院より会員・院長の変更届があり、未提出となっていた過去の会員変更届けも含めて協議したところ、会員の変更については定款6条による承認となった。
また、かわさき記念病院、あさひの丘病院、藤沢病院から事務長の変更届、藤沢病院から看護部長の変更届、横浜相原病院から開設者変更届、横浜ほうゆう病院から事務長と薬剤部長の変更届について報告がされた。
 - (4) 各種表彰候補者の推薦について
令和5年度神奈川県保健衛生表彰(知事表彰)は、協議の結果、笠原理事を推薦することとなった。
令和5年度神奈川県救急医療功労者表彰候補者は、協議の結果、港北病院を推薦することとなった。
 - (5) 各種委員の推薦について
神奈川県アルコール健康障害対策推進協議会委員は、協議の結果、増田理事を引き続き推薦することとなった。
神奈川県精神科救急医療調整会議委員は、協議の結果、山口会長を新たに推薦することとなった。
神奈川県医療審議会委員は、会長職が委員となっているため、山口会長を新たに推薦することとなった。
相模原市精神科病院実地指導・実地審査担当医は、協議の結果、増田理事と澤山監事を引き続き、山田理事を新たに推薦し、北里大学から推薦のあった4名と合わせて推薦することとなった。
 - (6) 一般病院との医療連携について
資料のとおり、山口会長より説明があり、一般科病院と精神科病院との連携について、検討を行っていくこととなった。

- 6 報告事項
 - (1) 日精協報告について
資料のとおり、令和5年6月9日(金)に開催された第23回定時社員総会について、

坂井理事より報告があった。

(2) 各部長会について

資料のとおり、事務長会、看護部長会、薬剤部長会の総会・第1回研修会の開催通知についてそれぞれ報告された。

(3) 各種会議について

資料のとおり、令和5年度第1回神奈川県精神科救急医療調整会議は議事録により、令和5年度神奈川メンタルヘルス対策推進連絡会議は増田理事より報告された。

(4) 第1回理事会議事録、臨時理事会議事録について

議長から、修正があれば事務局に連絡するよう話があった。

(5) 第11期定期総会議事録について

議長から、修正があれば事務局に連絡するよう話があった。

・次回理事会は、7月11日(火)に開催することとなった。

以上で、全ての審議を終了し議長は午後5時10分理事会の閉会を告げた。